

東海高等学校総合体育大会陸上競技大会が6月17日(金)～19日(日)に岐阜メモリアル長良川競技場で開催され、本校から出場した男子800mの樋口諒が第6位、男子三段跳の横井大智が第5位に入賞し、8月3日(水)より徳島県鳴門市で開催される全国高校総体(インターハイ)への出場を決めました。

6位までに与えられるインターハイへのチケット。男子800mの樋口は自分でレースを作る積極的な走りで予選、そして準決勝を通過し決勝の舞台へ。この日3本目のレースとなる決勝でも先頭で集団を引っ張る走りで終盤へ。疲労からラストの直線100mで6番手争いまで後退してしまう。どうなるかヒヤヒヤさせる展開でラスト10mへ。ゴール直前に前を走る選手を抜き去り、6位でフィニッシュ。最後まで諦めない走りを見せてくれました。

三段跳の横井は思いもよらぬ展開に。1回目の跳躍の際にバランスを崩し、左足首を捻挫。2回目の跳躍も痛みから思うように跳べず、後がない追い込まれた状況で迎えた3回目。ここで上位8名に入らなければ4回目以降の試技に進めません。観客の手拍子も後押しし、スピードにのった最高の助走から14m46を跳び、圏外から一気に5位にジャンプアップ。トップ8に入っても4回目に3回目と同記録をマークし、そのまま競技終了。思うように力を発揮できませんでしたが、追い込まれた状況で見せた集中力は見事でした。

まさに二人とも執念。入学時からの目標であったインターハイ出場を叶えるとともに「最後まで諦めない」槍高生の底力を示すことができました。多くの方々からのご理解とご協力、応援があつての結果です。ありがとうございました。

(文責：陸上競技部 顧問 野口)

<東海総体 競技結果>

- ・男子800m 第6位 樋口諒 1分54秒24
- ・男子三段跳 第5位 横井大智 14m46(+1.0)

<全国高校総体の予定>

会場：徳島県鳴門市 「鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム」

- ・8月5日(金) 男子800m 予選、準決勝
- ・8月6日(土) 男子800m 決勝 男子三段跳予選、決勝

